

那須烏山市立学校再編整備に係る説明会 次第

1 開 会

2 あいさつ

3 出席者紹介

4 事務局説明

(1) 那須烏山市立学校再編整備に関する答申書について

5 意見交換

6 そ の 他

7 閉 会

Memo

那須烏山市立学校再編整備に関する答申書の概要

1. 基本的な考え方

(1) 学校教育の現状と課題

那須烏山市の児童生徒数の推移は、昭和60年をピークに減少傾向を示し、今後も緩やかに減少していくものと考えられる。

また、小中学校の学級数は、標準学級数とされる12学級から18学級に該当する小学校は5校のうち2校、中学校は3校のうち1校となっている。各学年1学級（単学級）の学校は小学校2校、中学校1校となっている。

(2) 小規模校における課題

小規模校は、教員の目が学校全体や個々の児童生徒に行き届きやすいこと、児童生徒と教職員、児童生徒同士の間関係が深まりやすいこと、学校の施設や設備等でゆとりある学習環境が得られること、地域コミュニティとの一体感が生まれやすいことなどの長所がある。

その反面、以下のような問題がある。

- ① 人間関係が固定化しやすく、一旦人間関係につまずいたとき、それが長期化・深刻化し、その修正に向けた対応が難しくなる。
- ② 様々な学校教育活動のなかで選択の幅や児童生徒間の交流が限られ、切磋琢磨する機会が失われ、集団による学習効果を得ることが難しい。
- ③ 教職員数は、学級数に応じた標準が定められており、特に中学校では教科担任制をとっているが、一定規模を下回ると全ての教科にその教科の免許を有する教員を配置することができなくなるため、免許外の教科を担当したりすることもあり、教科研究や教科指導の充実という面で課題が生じる。

(3) 小中学校の規模、適正配置の考え方

上記の課題等を踏まえ、今後の学校の活性化と教育効果を高めるために、以下のような小中学校の規模、配置とすることが望ましい。

- ① 小学校においては、クラス替えが可能である1学年2学級以上であって、6学年で12学級以上の学校規模とするが、中山間部の学校については、通学距離や地域性など中山間部の特殊性を踏まえ1学年1学級6学年で6学級を下限とし、将来「複式学級」が見込まれる場合には、その早期解消のため適宜対応する。
- ② 中学校においては、クラス替えが可能な1学年2学級以上であって、かつ、9学級以上の学校規模とする。
- ③ 現在の位置を基にして、一定の学校規模を確保することを前提にしつつ、那須烏山市の地域性等を踏まえて、近隣学校との統合を進める。

2. 学校再編の具体的対策について

(1) 小学校

本市の小学校については、国が示す標準学級数を有する学校は2校、下回っている学校は3校あるが、以下のことから現状の5校とすることが望ましい。

- ① 境小学校、七合小学校については、統合して間もない。
- ② 児童数は、今後緩やかに減少するものの、平成30年まではどの学校も「複式学級」を編制することはない。
- ③ 統合が行われた場合、学区が広がりスクールバスなどを利用しても通学時間が長くなることが考えられ、児童にとっては肉体的・精神的な負担が大きくなることが予想される。
- ④ 一定の地域を形成するそれぞれの区域に5つの学校が位置していること。

(2) 中学校

本市の中学校3校のうち、国が示す標準学級数を有する中学校は1校のみであり、以下のことから「下江川中学校」、「荒川中学校」の両校を統合し、一定の学校規模を確保することが望ましい。

- ① 両校は、標準学級数を満たしていない。
- ② 両校の学区では、将来推計からは、今後両校が単独で標準学級数を満たすような生徒数の増加は見込まれない。
- ③ 両校は、地理的接続も比較的良く、将来推計でも統合により一定規模の9学級以上は確保できる。

(3) 中学校統合の時期

中学校の統合は緊急の課題であり、できるだけ早い時期（3年以内）が望ましい。

(4) 中学校施設の活用と整備

既存の学校施設を利用することとし、統合校として使用する施設については統合後の学校規模の面から1学年4学級の普通教室を確保できる荒川中学校の校舎を活用する。また、両中学校統合後は、下江川中学校校舎の施設・設備の整備を行い、江川小学校校舎として有効に活用することが望ましい。

3. 中学校統合をする場合の課題と対応

中学校統合する場合には、学級数や生徒数だけでなく、通学区域、通学距離、通学経路、学校施設の状況、さらには学校が果してきた地域での役割などについて総合的な検討、配慮が必要である。

(1) 学区の広がりへの配慮

- ① 通学時間をできる限り短くすることが重要であり、登下校時の路線バスの利用やスクールバスの導入等交通手段の支援が必要である。また、学校活動等にも制約が生じないように、スクールバスの導入を検討する際は時間的な工夫や対策に配慮が必要である。
- ② 自転車や徒歩通学にかかわらず、通学路の道路整備や道路に付帯する安全施設の整備が必要である。
- ③ 中学校統合により保護者に新たな経済的負担が発生する場合には、負担を軽くするような措置などが必要である。

(2) 生徒の学習環境への配慮

- ① 統合が予定される学校の生徒同士又は生徒と教職員、PTA同士による相互交流を図るなどの配慮が必要である。
- ② 教職員配置や生徒同士並びに生徒と教職員の良好な人間関係構築に、最大限の配慮が必要である。

(3) 魅力ある学校の創造

- ① 統合前のそれぞれの学校における教育方針、特色ある教育、学校運営上の工夫などを生かしながら、新校の実態や地域の実情を踏まえ新たな校風や魅力ある学校を創り上げるためのたゆまぬ努力が必要である。
- ② 学級数や生徒数の増加に対応した学校施設・設備の充実が必要である。

(4) 地域コミュニティへの対応

- ① 地域社会において学校が果たしてきた役割を考慮し、活力ある良好なコミュニティづくりができるよう努めることが必要である。
- ② 施設の様況や地域住民の意向などを踏まえた、学校跡地の有効活用にも努めることが必要である。

4. 中学校統合を実施するにあたって

統合を実施するにあたっては、十分な準備と配慮をもって児童生徒、保護者、地域住民の理解と協力のもとに円滑かつ計画的に進める必要がある。

(1) 実施にあたって配慮すべき事項

- ① これから共に新しい学校を創っていくという前向きな気持ちをもてるよう配慮をしていくこと。
- ② 本市では、従来地域の支援のもと特色ある学校づくりがされてきた。学校統合を行う際にはこうした地域性に十分配慮し、保護者や地域住民の理解を得ながら実現を目指すよう配慮していくこと。

児童生徒数の推移

小学校	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
1 江川小	児童数	226	196	186	190	193	191	190	188	179	172	175	170	165
	学級数	8	7	6	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6
2 荒川小	児童数	417	398	385	379	381	341	333	340	331	320	304	312	291
	学級数	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
3 境小 (東小)	児童数	127	121	121	113	107	98	90	85	74	76	72	77	80
	学級数	6	6	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
4 烏山小 (野上小・向田小)	児童数	657	624	610	633	617	575	550	535	504	481	455	420	398
	学級数	19	19	18	18	17	17	18	18	17	15	15	14	14
5 七合小	児童数	197	195	199	190	181	175	181	180	176	175	185	183	179
	学級数	7	7	7	7	7	6	6	7	7	6	6	6	6
小学校計	児童数	1,624	1,534	1,501	1,505	1,479	1,380	1,344	1,328	1,264	1,224	1,191	1,162	1,113
	学級数	52	51	50	50	49	48	49	50	48	45	45	44	44
	増減%		△ 5.5	△ 2.2	0.3	△ 1.7	△ 3.4	△ 2.6	△ 1.2	△ 4.8	△ 3.2	△ 2.7	△ 2.4	△ 4.2
中学校	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
6 下江川中	生徒数	164	164	145	136	112	92	82	85	97	107	102	93	83
	学級数	6	6	6	6	5	4	3	3	4	4	4	3	3
7 荒川中	生徒数	272	237	226	218	207	190	186	167	169	173	180	167	160
	学級数	9	9	9	9	8	7	6	6	6	6	6	6	6
8 烏山中 (七合中)	生徒数	981	928	868	846	783	758	739	711	714	704	698	665	637
	学級数	34	31	31	31	28	27	25	24	25	24	24	22	22
中学校計	増減%					△ 20.7	△ 2.6	△ 2.5	△ 3.8	0.4	△ 1.4	△ 0.9	△ 4.7	△ 4.2
合計	児童生徒数	2,605	2,462	2,369	2,351	2,262	2,138	2,083	2,039	1,978	1,928	1,889	1,827	1,750
	学級数	86	82	81	81	77	74	73	74	73	69	69	66	66
	増減%		△ 5.5	△ 3.8	△ 0.8	△ 3.8	△ 3.1	△ 2.6	△ 2.1	△ 3.0	△ 2.5	△ 2.0	△ 3.3	△ 4.2

※児童生徒数は、「那須烏山市小学校区別・年齢別学齢前児童生徒調べ」(平成24年4月9日現在)により試算

※学級数は、「公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律」により試算

※特別支援学級は除き試算

那須烏山市立小・中学校 沿革・教育目標・児童生徒数・部活動状況(平成25年度)

江川小学校

沿革	昭54.4.1	創立(下江川地区の5種学校が廃校となり、統合小学校として新設される。)											
	昭56.4.1	文部省から教育課程研究校(2年間)の指定を受ける。											
	平3.2.26	全国学校環境緑化コンクール学校林等活動の部特選に入賞し、5月26日農林水産大臣賞を受賞。											
	平6.4.1	文部省から道徳教育研究学校の指定(2年間)を受ける。											
	平12.4.1	文部省から、学校におけるボランティア等活用推進事業の研究校(2年間)の指定を受ける。											
	平16.4.23	読書活動優秀実践校として、文部科学大臣表彰を受ける。											
	平17.10.1	合併により、那須烏山市立江川小学校となる。											
平20.4.1	文部科学省から学校支援地域本部事業(3年間)の指定を受ける。												
教育目標	自ら考え、進んで行動する、心豊かなたくましい江川の子 ・しんせつな子 ・考える子 ・がんばる子 ・はたらく子												
児童生徒数	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	知的	情緒	通級	計	備考	
	男子	17	13	15	8	20	23		○		96		
	女子	11	7	17	19	13	18				85		
	クラス	1	1	1	1	1	2	0	1		8		
部活動	種類	野球	サッカー	バスケ	バレー	テニス	ソフト	卓球	剣道	柔道	吹奏楽	科学	美術
	男子												
	女子												

荒川小学校

沿革	昭49.4.1	学校統合計画により、旧荒川小・旧鴻野山小・旧八ヶ代小・旧曲畑小・旧森田小・の5校を廃校し、新たに統合荒川小学校を大金135の1番地の清風台に設置する。											
	昭60.4.24	心身障害児理解推進校の指定を受ける。											
	平5.10.30	全国緑の少年団活動発表大会国土緑化推進機構理事長より松本賞を受賞											
	平7.2.28	平成6年度全日本学校関係緑化コンクール学校林等活動コンクールの部特選、農林水産大臣賞、日本放送協会会長賞受賞											
	平7.11.16	文部大臣より学校安全功労賞受賞											
	平16.2.20	校舎大規模改造事業2期工事完了											
	平17.2.20	屋内運動場新築工事完了(2月22日竣工式)											
	平17.10.1	南那須・烏山2町合併により校名変更(那須烏山市立荒川小学校)											
平21.4.1	文部科学省より「道徳教育実践研究事業」の指定を受ける。(～H22)												
教育目標	心身ともに健康で、意欲と実践力のある児童の育成 校訓「かしこく なかよく たくましく」 ・自ら進んで学ぶ子ども ・思いやりのある子ども ・健康で元気な子ども												
児童生徒数	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	知的	情緒	通級	計	備考	
	男子	30	29	30	32	38	31	○	○	○	190		
	女子	28	28	17	22	27	28				150		
	クラス	2	2	2	2	2	2	2	2		16		
部活動	種類	野球	サッカー	バスケ	バレー	テニス	ソフト	卓球	剣道	柔道	吹奏楽	科学	美術
	男子										○		
	女子												

那須烏山市立小・中学校 沿革・教育目標・児童生徒数・部活動状況(平成25年度)

境小学校

沿革	平20.4.1	那須烏山市立境小学校と那須烏山市立東小学校が統合し、那須烏山市立境小学校として開校する。											
	平20.4.8	那須烏山市立境小学校開校式が挙行される。											
	平20.4.9	那須烏山市立境小学校第1回入学式が挙行される。											
	平20.7.4	開校記念演劇鑑賞教室が開催される。											
	平20.11.15	校歌校章発表会が開催される。											
	平21.1.29	校庭に池が竣工される。											
	平21.2.16	旧境小学校よりジャンボ滑り台移設工事が完了する。											
	平21.3.11	第39回下野美術展団体賞を受賞する。											
平23.4.1	社団法人日本歯科医師会から平成23・24年度「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業～望ましい生活習慣の形成を目指して～」の指定を受ける。												
教育目標	豊かな体験をとおり、自ら学び考え行動する心身ともにたくましい子どもの育成												
	【具体目標】 やさしく さとく たくましく 【目指す児童】 はたらく子 かんがえる子 がんばる子												
児童生徒数	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	知的	情緒	通級	計	備考	
	男子	11	7	8	8	6	10				50		
	女子	2	3	5	9	11	8				38		
	クラス	1	1	1	1	1	1	0	0		6		
部活動	種類	野球	サッカー	バスケ	バレー	テニス	ソフト	卓球	剣道	柔道	吹奏楽	科学	美術
	男子												
	女子												

烏山小学校

沿革	明6.5.1	維新学校、済民学校開校					明20.4	烏山尋常小学校と改称					
	昭16.4.1	栃木県那須郡烏山国民学校と改称					昭22.4.1	烏山町立烏山小学校と改称					
	昭42.4.1	大沢小学校を統合し烏山小学校大沢分室とする。											
	昭42.8.24	愛宕台に新校舎建設											
	昭45.2.1	大沢分校を統合、烏山町愛宕台2,800に移転					昭46.4.1	神長小学校統合					
	昭57.4.1	文部省指定体力づくり推進研究校指定					平7.11.17	校舎大改造完成					
	平14.4.1	文部科学省学力向上フロンティアスクール指定校(平成14～16年度)											
	平16.4.1	文部科学省学力向上支援事業指定校(平成16～17年度)											
	平17.10.1	那須烏山市立烏山小学校と改称											
	平19.4.1	野上小学校、向田小学校を統合					平22.7.15	新屋内体育館完成					
	平22.10.29	本館耐震・改修工事完成					平23.11.30	南舎・北舎耐震・改修工事完成					
	教育目標	心豊かでたくましく、知性と実践力に富んだ児童を育成する。											
○自ら進んで学ぶ子ども ○友達を思いやる子ども ○健康でたくましい子ども ○みんなのために働く子ども													
児童生徒数	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	知的	情緒	通級	計	備考	
	男子	44	29	42	52	37	57	○	○	○	261		
	女子	44	50	49	48	48	44				283		
	クラス	3	3	3	3	3	3	2	1		21		
部活動	種類	野球	サッカー	バスケ	バレー	テニス	ソフト	卓球	剣道	柔道	吹奏楽	科学	美術
	男子												
	女子										○		

那須烏山市立小・中学校 沿革・教育目標・児童生徒数・部活動状況(平成25年度)

七合小学校

沿革	昭47.4.1	烏山町立大桶小学校、烏山町立中山小学校、烏山町立滝田小学校を廃校し(昭47.3.31)、新たに烏山町立七合小学校を開校する。但し、新校舎未設置のためしばらく大桶分校舎、中山分校舎、中山分校舎滝田分校舎に分けて授業を行う。											
	昭48.4.1	新校舎開校。統合小学校として授業を開始する。											
	昭48.5.10	屋内運動場完成。											
	平8.10.31	栃木県歯科医師会より「よい歯の学校」として表彰される。											
	平11.4.1	文部省・栃木県教育委員会より平成11・12年度人権・同和教育研究校の指定を受ける。											
	平14.10.15	校舎大規模改造工事終了・引渡し											
	平21.4.1	那須烏山市立興野小学校を廃校し(平21.3.31)、学校統合する。											
	平22.11.1	「栃木県小学校教育研究会保健安全教育研究大会南那須大会」を開催する											
平24.12.26	屋内運動場完成。												
教育目標	校訓	あかるく かしく たくましく											
	教育目標	豊かな心と知性に富み、たくましく生きる児童の育成 1思いやりのある子ども 2深く考える子ども 3体をきたえる子ども											
児童生徒数	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	知的	情緒	通級	計	備考	
	男子	25	16	19	13	11	13		○		97		
	女子	13	14	14	12	14	17				84		
	クラス	2	1	1	1	1	1	0	1		8		
部活動	種類	野球	サッカー	バスケット	バレー	テニス	ソフト	卓球	剣道	柔道	吹奏楽	科学	美術
	男子												
	女子												

下江川中学校

沿革	昭22.4.1	学制改革により下江川村立下江川中学校新設											
	昭29.6.1	町村合併により南那須村立下江川中学校と改称											
	昭44.4.1	昭和44・45年度文部省指定「道徳教育研究学校」											
	昭46.9.1	町制施行により南那須町立下江川中学校と改称											
	昭54.4.1	昭和54・55年度文部省指定「生徒指導研究推進校」											
	平1.4.1	県教委指定「同和教育研究学校」											
	平4.2.28	校舎及び各施設体育館落成式											
	平10.4	平成10・11年度日本進路指導協会研究委託校											
	平13.4	平成13年度県教委指定「新教育課程プロジェクト外校(総合的な学習の時間)」											
	平17.10.1	町合併により那須烏山市立下江川中学校と改称											
平20.4.1	文部科学省から学校支援地域本部事業(3年間)の指定を受ける。												
教育目標	豊かな表現力を持ち、自立友愛の精神を高める。												
	○心豊かで責任感のある生徒												
	○自ら学び創造力のある生徒												
	○ねばり強くやる気のある生徒												
児童生徒数	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	知的	情緒	通級	計	備考	
	男子	14	9	14							37		
	女子	15	15	14							44		
	クラス	1	1	1				0	0		3		
部活動	種類	野球	サッカー	バスケット	バレー	テニス	ソフト	卓球	剣道	柔道	吹奏楽	科学	美術
	男子		○					○					
	女子			○		○					○		

那須烏山市立小・中学校 沿革・教育目標・児童生徒数・部活動状況(平成25年度)

荒川中学校

沿革	昭22.4.1	学制改革により荒川村立荒川中学校新設												
	昭22.5.8	開校式 校舎完成まで荒川小学校第二校舎借用(6学級編成)												
	昭23.12.20	本館完成・落成式												
	昭29.6.1	町村合併により南那須村立荒川中学校となる。												
	昭46.9.1	町制施行により南那須町立荒川中学校となる。												
	昭62.4	文部省「中学校生徒指導総合推進校」指定												
	平5.2.26	新校舎・体育館落成式												
	平9.5.19	文部省・県教育委員会「人権教育・同和教育研究学校」指定												
教育目標	平14.4.1	文部科学省「学力向上フロンティア事業」指定												
	平23.11	栃木県中学校教育研究会数学研究発表会開催												
	心豊かでたくましく、未来をきりひらく生徒													
	(1)進んで学習しよう (2)お互いに高め合おう (3)心身を鍛えよう													
	教育目標 「愛寛く、志高く、行直く」													
	さわやか荒中の創造 ～誇りをもて、希望をもて、誠もて～													
	児童生徒数	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	知的	情緒	通級	計	備考	
		男子	26	30	28				○			84		
女子		22	30	29							81			
クラス		2	2	2				1	0		7			
部活動	種類	野球	サッカー	バスケ	バレー	テニス	ソフト	卓球	剣道	柔道	吹奏楽	科学	美術	
	男子	○	○			○			○		○		○	
	女子			○		○			○					

烏山中学校

沿革	昭22.4.1	烏山町立烏山中学校、向田村立向田中学校開設												
	昭53.9.1	新校舎開校式(現在地に移転)												
	昭62.5.24	全日本学校環境緑化コンクール特選で文部大臣賞を受賞												
	平3.10.24	文部省指定道徳推進校公開研究発表会												
	平16.11.25	文部科学省指定「学力向上フロンティア事業」公開研究発表会												
	平17.4.1	文部科学省指定「学力向上拠点形成事業」(平成19年度まで)												
	平18.4.1	那須烏山市立境中学校を統合、スクールバス2台が配置される。												
	平22.3.8	体育館耐震改修工事完了・引渡し												
教育目標	平23.12.20	校舎改修工事完了												
	平24.4.1	那須烏山市立七合中学校を統合												
	(1)意欲をもって自ら学ぶ生徒													
	(2)思いやりと責任感のある生徒													
	(3)明るくて健やかな生徒													
	児童生徒数	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	知的	情緒	通級	計	備考	
		男子	83	81	80				○	○	○	244		
		女子	65	73	74							212		
クラス		5	5	5				2	1		18			
部活動	種類	野球	サッカー	バスケ	バレー	テニス	ソフト	卓球	剣道	柔道	吹奏楽	科学	美術	
	男子	○	○	○		○		○	○	○	○	○	○	
	女子			○	○	○		○	○	○				